

## 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	テクノロジーカフェ事業
事業主体 (連絡先)	上松町 上松町教育委員会 社会教育係 TEL 0264-52-2111
事業区分	6(ウ)産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	614,439円 (うち支援金: 476,000円)

### 事業内容

地球温暖化や高度情報化社会など様々なことが課題やテーマとなっている。中山間地域における地域の担い手、特定分野の専門性、地域の持続可能性を担保する財に流れが不足している重要課題を補うため、「テクノロジーカフェ事業」を実施し、必要な機材を整え各種講座を実施することにより社会教育環境の整備を行い、先進的な技術テーマについて正しい知識と利活用の基本を修得し安心・安全な地域の形成を図る。

具体的な講座

- ・ SNS インターネットパソコン講座
- ・ 画像撮影講座
- ・ ドローン飛行講座
- ・ 環境・自然エネルギー講座
- ・ 防災・減災講座



【画像解析講座】

### 【目標・ねらい】

- ①社会教育環境の整備
- ②人材の育成と安心安全な地域の形成
- ③地域住民の交流の場の提供

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

#### ①社会教育環境の整備

昨今になかった先進的な技術の講座などに取り組むことができ、新しい社会教育環境の場を提供することができた。

#### ②人材育成と安心・安全な地域の形成

山間の小さな町に住んでいる中でも、自然エネルギーや環境問題、防災・減災に関する知識の習得ができた。

#### ③地域住民の交流の場

参加人数の少ない講座では、お茶を飲みながら楽しく実施することができた。

### ※自己評価【B】

#### 【理由】

他の行事や講座などと日程の調整ができず、参加者が多く集めることのできなかつた講座があったが、目標に近い参加者を確保できた。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

日常的に先進的な機材を導入することが難しいため、元気づくり支援金により必要な機材等の整備ができた関係で今までと違った社会教育の場の提供ができた。

ドローンなどの機材を活用した講座は、実習をする関係で参加者を多く募集することができなかったため、来年度においても先進的な技術的を体験していただく場の提供を継続したい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある